6月定例会 開催

●平成25年度八幡平市 原 案 可決

名や経歴、

政見などを掲載

平市長選挙で、

候補者の

に関する条例

八幡平

市議会議員と八

八幡平市選挙公報の発行

7万円を増額するもので、 処分場土壌層運搬敷きなら 主な歳出は一般廃棄物最終 し業務委託料(350万円) 歳入、 歳出それぞれ 4

適任と決定

とについて

名坂=を、再び人権擁護委なる八幡博さん(G)=石9月30日で任期が満了と 員に推薦しようとするもの

6月14~21日◆ 第2回定例会

●人権擁護委員候補者の推

平成25年八幡平市議会第2回定例会(6月定例会) を6月14日から21日までの8日間、市議会議場で開

催しました。今回の定例会では、10人が一般質問を

したほか、大更保育所、あしろ保育所、あしろ保育 所畑分園の民営化に関連した議案などの審議を行い、

全15議案を原案のとおり承認・可決しました。ここ では、4月30日に開催した第1回臨時会と併せて、

6月定例会の主な内容を紹介します(金額はそれぞ

八幡博さん

れ1万円未満切り捨て)。

市議会第2回定例会(6月定例会)最終日(6月21日)

【反対討論】

この議案と各補正予算には 米田定男議員 国の例に準じ、

3% 額しようとするものです 月1日から来年3月 で市長、副市長、 一般職は平均2%減 教育長が 給料を7 3i 日 ま

.幡平市一般職の職員の

給与等の臨時特例に関す

興予算の流用を正すべきで以外への3兆円を超える復災復興のためであれば、財災復興のためであれば、財 し、職員の給与の減額を実いう形で、地方自治体に対国が地方交付税の削減と 質的に強要することはあ わざるを得ないことから、 自治体に転嫁したものと言 す。国の政治の責任を地方

は一般競争入札で契約して約にしました。24年度まで連のある業務なので随意契 ※今回の定例会では、 線調査設計検討業務の たのも随意契約ですか。 同じ業者に業務委託してき た、22年度から24年度まで がその理由は何です 別会計と2事業会計の 本年度はこれまでと関 万円が随意契約です か。 約8 ま 求める意見書(提出者=教について現物給付の導入を■岩手県の医療費助成制度 司夫) ▼本会議の審議結果 ることを求める内容 議員発議 致で「採択」に決定 結果 採択

理す

るのですか

時点で無償譲渡します。 合 起債の償還が終わった

問 畑分園の財産は27年4月1日譲渡)。

畑分園の財産は市で管

答

1日、あしろ保育所=平成す(大更保育所=来年4月

償譲渡しようとするもので社会福祉法人杉の子会に無

0

所とあしろ保育所

民営化に伴い

大更保育 の財産を

決を求めることについて

一部を助成します

都市計画道路大更駅前

について現物給付を導入す

全会

県の医療費助成制度

人を対象に、

接種費用の

県保険医協会会長・箱石勝 求める請願(請願者=岩手

渡邊 正 下

)財産の無償譲渡に関し議

今後も民間移管を進めてい

所は5カ所になります

が、

ています

予防接種の助

され、

審議の結果、

原案のとおり可決しました。

したほか、議員発議による意見書2件と条例1件が提出第2回定例会では、請願1件を審査し「採択」と決定

8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23

※○=賛成、●=反対。瀬川健則議長は採決には加わりません

三浦

侃

全国的に風疹が流行し

成内容を伺います。

27年度から公立の保育

答

児童の動向と、

これか

」を策定する中で検討し「子ども・子育て支援計

にかかったことがない人や、49歳までの人で過去に風疹市内に住所がある23歳から

について現物給付の導入を◎岩手県の医療費助成制度■教育民生常任委員会審査

る

賛否の分かれた議案の採決結果一覧

髙橋

田村学司夫

小野寺昭一

くことにして

11

・ます。

予防接種を受けたことがな

く考えです

答

風疹の流行や先天性風

園を平成27年3月31日で廃

しようとするものです。

助金

690万円

風疹予

,防接種助成事業補

保育所を来年3月31日、

あ

宿泊事業委託料

発議案3件を可決

震災被災者リフレッシュ

請願

1

件を採択

米田

髙橋

光幸

大和田順一

博幸

民間移管するため、

しろ保育所と同保育所畑分

部を改正する条例

八幡平市保育所条例の

おりです。

主な歳出は次のと

育民生常任委員長・田中榮

岩手県知事に提出)

会計補正予算(第2号)

)平成25年度八幡平市一般

きま

歳入、

歳出それぞれ1億

正予算も原案可決としま

3207万円を増額するも

▼本会議の審議結果

致で原案可決(意見書は

性から、7月1日から来年旧事業などに対処する必要 福島第一原発事故からの復 米田定男議員) %減額しようとす 3月31日まで議員報酬を3 条例(提出者= る条例の臨時特例に関す 一致で原案可決 ▼本会議の審議結果 報酬及び費用弁償等に関す T P P ■八幡平市議会議員の議員 東日本大震災と東京電力 (環太平洋連携協 田村孝議員) るも 全会 \mathcal{O}

て守るよう強く求める内容と守るべき国益を断固とし渉については、慎重な対応 定)交渉に関する意見書 (提出者=髙橋喜代春議員 T P P 交 全会

| 幡平市一般職の給与等の臨時特例に関する条例

平成25年度八幡平市一般会計補正予算(第2号)

平成25年度八幡平市国民健康保険特別会計(診療

平成25年度八幡平市国民健康保険西根病院事業会

平成25年度八幡平市公共下水道事業特別会計補正

平成25年度八幡平市農業集落排水事業特別会計補

施設勘定)補正予算(第1号)

計補正予算(第1号)

予算(第1号)

正予算(第1号)

平成25年八幡平市議会第2回定例会

議員名

内閣総理大臣、 経済産業大臣、 ▼本会議の審議結果 一致で原案可決 農林水産大 (意見書は

議 案 名

第3号 議 案

第10号

議案

第11号

第12号

第13号

案

案

案

平成25年8月 はちまんたし 議会だより

とするものです。

め、必要な事項を定めよう した選挙公報を発行するた

原案可決

4月30日

第1回臨時会